

女性に対する暴力撤廃に向けて： 変革の担い手としての新たな男性らしさとは

カルメン・レデスマ (ペルー)

ペルーでは、今年 2018 年の 12 月 31 日までの間に、すでに 149 人の女性が殺害され、さらに 304 人以上の女性が殺人未遂の被害者となっています。殺害を免れたとしても、このような女性たちは夫や恋人、パートナーや元パートナーによる暴力がもたらす被害や影響に、今もなお苦しんでいます。

これらの数値から浮き彫りになるのは、この国がいまだに男性優位社会から脱却できていないという事実です。この男性優位という概念こそが、今私たちが目の当たりにしているファミリー・バイオレンスや性的暴力を正当化し、その連鎖を断ち切れない原因であるとともに、女性の生活や幸福を危険にさらしているのです。そもそも、この男性優位の概念が浸透しているのは、「男らしさ」を攻撃的、支配的、全体主義的な特性として解釈しているからに他なりません。

したがって、ジェンダーに基づく暴力を当たり前のこととして捉え、その原因が女性自身にあると考える文化そのものを変えていくことが必要です。そのためには、伝統的なジェンダーロール（性役割）に疑問を投げかけ、男性優位の概念を脱構築し、新たな「男らしさ（男性性）」を築いていくことが重要なのです。

ペルーでは、WHO による「女性の健康とドメスティック・バイオレンスに関する多国間調査（2000年）」をもとに、中南米地域に関する調査研究を実施しグッドプラクティスの事例収集を行いました。その結果、メキシコの「男性のための暴力放棄プログラム（PHRSV）」という好事例を我が国でも実践することにしました。

「男性のための暴力放棄プログラム（PHRSV）」は、メキシコの「男女平等を推進する男性同盟（COARIC）」が実施しているプログラムをモデルとしています。学術部門を通じてペルーに導入され、実施後は十分な成果を挙げています。

「男たちよ、暴力のない生き方を学べ」というプログラムは、リマ市政府が 2004 年に始めたものです。女性に対する暴力をなくすために、私立カジェタノ・エレディア大学（UPCH）が「男性のための暴力放棄プログラム（PHRSV）」の手法を移転して作りました。このプログラムでは、軍や警察、地方自治体、開発 NGO、コミュニティ組織などを対象とした意識改革のためのワークショップを開催することで、成果が得られています。

「プログラム H」は、2009 年にペルーに取り入れられたもので、保健省、NGO、青年組織の代表が参加して行われています。2010 年から 2012 年にかけて、ウカヤリ県やアヤクーチョ県などの地域に導入され、教育・予防キャンペーンが実施された結果、男性の健康問題に取り組む教師たちの能力強化につながりました。また、コミュニティのリーダーを務める男性の啓発用教材として「男らしさおよびジェンダーに基づく暴力の防止に関する地域リーダーのための教育マニュアル」も作成されました。

女性社会的弱者省（MIMP）は、女性に対する暴力の撤廃に向けた公共政策の一環として、男性による積極的な関与を促すための戦略を、制度的な優先課題として打ち立てました。さらに同省は、2013 年以降、女性に対する暴力の防止を目的とした男性同盟の結成を推進しています。具体的には、各コミュニティから 18 歳～60 歳までの男性リーダーを

選定し、学校、大学、役所などにおいて、女性に対する暴力防止のための活動に積極的かつ目に見える形で参加するよう教育を行っています。

「男性のための啓発戦略」というコミュニケーション戦略は、暴力が家族や社会に与える影響や、新たな「男らしさ」を広め家庭内において民主的な人間関係を促進することの重要性について、男性の意識高揚を図ることを目的としています。

「水曜日の男たち」と銘打ったプログラムは、暴力の循環から抜け出せない男性を対象に、2017年12月から実施されています。サン・マルティン県、ピウラ県、フニン県、リマ県などの複数の都市で実施されているこのプログラムを通じて、全国8万5千人に教育を行う予定です。さらにこのプログラムは、女性に対する暴力の罪で刑事裁判にかけられている男性に週3回心理療法を施しています。

「夫婦について考える会」は、暴力に訴えることなく家庭内のトラブルを解決する方法について話し合い、夫婦関係を見つめ直すための、男性が自主参加する同盟です。4県6地区以上で活動が行われています。

先祖代々に渡りその地域に根差した暮らし方をしてきた男性たちの意識を改革することで、多重のプラス効果が得られるだけでなく、市民社会や国内の様々なセクターとの連携も生まれます。そして、このような取り組みを足掛かりに、ジェンダーに基づく暴力の根絶に向けた公共政策といった、より包括的な戦略へと広がりを見せることが期待されます。



夫婦について考える会



ジェンダー平等を目指す男性同盟



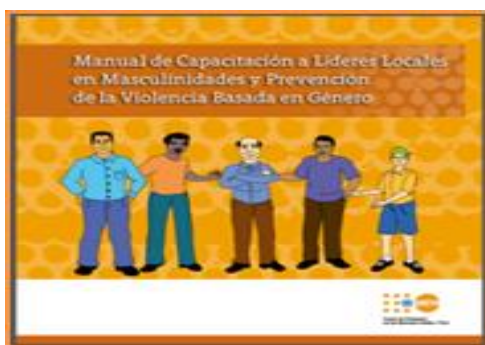
意識改革に取り組む男性たち



ワークショップ



「水曜日の男たち」プログラムの活動



男らしさおよびジェンダーに基づく暴力の防止に関する地域リーダーのための教育マニュアル



キャンペーンポスター